

Stage6

Alien Invasion!

宇宙人の侵略！

作・マイク・ブラウンロウ

絵・ネイサン・グリーン

<読むまえに>

お子さんが読むまえに、この本についてお子さんと話すといいでしょう。

- ・表紙と裏表紙を見ましょう。この本にどんなことが書かれているかヒントがみつかります。
- ・本のほかのページをパラパラとめくって絵を見ましょう。でも最後の数ページは見せないように気をつけてください。話の最後をひねってあるからです！ お話のなかでどんなことが起こると思うか、お子さんにたずねてみましょう。

<読んでいるときに>

自分のスピードでこの本を読めばいいよと、お子さんにいってあげましょう。

お子さんが単語を読むのにつかえたときは、次のようにうながしてあげてもいいでしょう：

- ・ことばを声にだしていってごらん。
- ・その文章のはじめにもどって、もう一度読んでみよう。
- ・絵を見るとわかるよ。

<ひっかかることば>

ここにあげるのは、お子さんがこの本を読むときにひっかかりそうなことばです。

alien 宇宙人

different さまざまにことなる

looked 見た

their 彼らの

wondered ～を不思議に思った

exercises 運動

growled うなった

suddenly 突然

[p. 1]

宇宙人の侵略！

作・マイク・ブラウンロウ

絵・ネイサン・グリーン

[p. 2]

ビリーは寝る前に星をながめるのが好きでした。

[p. 3]

ビリーは宇宙に宇宙人のスペースシップが飛んでいたなんて知りませんでした。宇宙船は地球に向かってすごいスピードで飛んでいました。

[p. 4]

宇宙人たちは緑色をしていて、まだら模様がありました。

歯は長くて、くさい息をしていました。

薄情なやつらでした！

[p. 5]

おそろしく薄情で、だれにも誕生日カードを送らないほどでした。

自分たちのママにさえも送りませんでした。

[p. 6]

宇宙人たちがくらしていた星には月が 10 個あり、空はピンク色、太陽はまっ赤でした。カスタードクリームのような雨が一日中降っていました。宇宙人たちはその星が大きらいでした。

[p. 7]

宇宙人たちは地球のような、すてきなところにひっこしたいと思いました。

[p. 8]

そこで、薄情な宇宙人たちは侵略計画をねりました！

[p. 9]

次の朝、ビリーは学校にでかけました。ビリーは歩きながら空を見あげました。

「どうして空は昼間だと青いのに、夜だと真っ黒なんだらう？」ビリーは言いました。

[p. 10]

学校でビリーは窓の外を見ました。ビリーは雲の上、宇宙の向こうにはなにがあるんだらうと思いをめぐらしました。

[p. 11]

ビリーは薄情な宇宙人たちが近づいてきていることを知りませんでした。

[p. 12]

宇宙人の隊長が、なにか命令を出しました。乗組員たちはもっと大きく、強くなるために運動をしました。

[p. 13]

「ガルルル！」

それから宇宙人たちは試しに言ってみました。とても大きな声で「ガルルル！」

[p. 14]

ビリーは歩いて下校しました。

ビリーは庭に行って本を読みました。

[p. 15]

宇宙人たちはもうすぐ近くまでせまっていました。

[p. 16]

「侵略の準備をしろ！」宇宙人の隊長が叫びました。宇宙船はビリーの方に降りてきました。

[p. 17]

ビリーはすぐ近くにブンブンという音を聞きました。

「きっと虫だな」とビリーは思いました。

[p. 18]

宇宙船を着陸させるのにいい場所が、宇宙人の隊長の目にはいりました。そこは黒い印のついた白くて平らなところでした。

[p. 19]

ビリーはなにか小さなものが、本のページの上にとまったのを見ました。ビリーは小さなハエだと思いました。

[p. 20]

宇宙人たちは宇宙船から行進してでてきました。

[p. 21]

「いまやここは、われわれの星だ！」隊長がどなりました。

「ガルルル！」乗組員たちは大きな声で言いました。

[p. 22]

そのとき、宇宙人たちは自分たちを見おろす大きなふたつの目を見ました。不意に、宇宙人たちは、自分たちが大きなまちがいをしたことに気がつきました。

[p. 23]

地球では宇宙人たちは小さな虫くらいの大きさだったのです！

「気をつけろ！」

「助けてえ！」

[p. 24]

「お茶が入ったわよ」、ビリーのおかあさんがよびました。

ビリーは本をパシンと閉じました。

<ピシャッ！>

今日も宇宙人の地球侵略はないでしょう。

<読んだあとで>

読んだあとで、この本についてお子さんと話しましょう。こんな質問をしてみましょう：

- ・宇宙人はなぜ地球を侵略したいと思ったんだろう？
- ・ビリーは、なぜ宇宙人が着陸するまで気づかなかったんだろう？
- ・宇宙船から出てきたとき、宇宙人はどんな気持ちだったと思う？
- ・この話を読んで、最後でどんな気持ちになった？

この話をまた読んでみようとお子さんにすすめてください。読む自信をそだて、つかえずに読めるようになります。

<ほかにすること>

この本のことをくりかえし話題にしましょう。

お子さんは、惑星や星や宇宙船の絵を描いて切り抜いたものをふたつのハンガーの両端からぶらさげて、宇宙をテーマにしたモビールを作ってみてはいかがでしょうか。